

データ活用社会創成シンポジウム

2020年12月25日(金) 13:00-17:10

会場：オンライン開催(WEBSITEから登録いただけます)

UTokyo
FSI
Symposium



我が国が目指すSociety 5.0はデータ利活用の恩恵をだれもが安心して享受できるインクルーシブな社会です。このような社会の実現には、幅広い用途に使える情報基盤の整備と、知識集約の中核を担う大学・研究機関をハブとしたデータを解析したい人と解析技術・公開データを結ぶ人的環境の形成を、日本全体で進めることが重要です。本シンポジウムでは、データ活用を推進する先進的な取り組みや、コロナ禍のもとでの大学の教育や取り組み、医療やCOVID-19に関連するデータ、空間情報やモビリティについての話題などのさまざまな地域や分野での利活用事例について、幅広い分野の専門家に講演していただきます。また、こうした取り組みのデータ処理のためのセキュアで高速な計算基盤データ活用社会創成プラットフォームmdxが2020年度末に東京大学柏川キャンパスに設置されます。mdxではその運用を通してデータ活用を中心とした産官学連携のためのコミュニティ形成を目指します。9大学2研究機関でmdxを共同運用することで、この取組を推進していく予定です。本シンポジウムでデータ活用社会の創成に向けた取り組みを広く社会に発信するとともに、そのための情報基盤の整備状況を参加者の皆様と共有してまいりたいと思います。

時間 内容(変更される可能性があります)

13:00 - 13:05 ●挨拶 五神 真(東京大学 総長)

13:05 - 13:10 ●挨拶 喜連川 優(国立情報学研究所 所長)

13:10 - 13:15 ●来賓挨拶 橋爪 淳(文部科学省 研究振興局 参事官)

●テーマ：教育データ・コロナ下の大学

13:15 - 13:30 コロナ禍での教育継続とデータ活用に向けた東京大学の取り組み
中村 宏(東京大学 総長特任補佐)

13:30 - 13:50 コロナ禍での教育データの利活用と今後の展望
緒方 広明(京都大学 学術情報メディアセンター 教授)

13:50 - 14:00 休憩

●テーマ：データ基盤

14:00 - 14:20 mdx：大学・研究機関で共創する産官学連携のためのデータプラットフォーム
田浦 健次郎(東京大学 情報基盤センター長)

14:20 - 14:40 研究データ管理基盤GakuNin RDMの内部構造と外部連携機能について
山地 一禎(国立情報学研究所 オープンサイエンス基盤 研究センターセンター長 / コンテンツ科学研究系 教授)

●テーマ：医療データ・COVID-19

14:40 - 15:00 医療データ×ゲノム情報によるコロナ制圧研究
井元清哉(東京大学 医科学研究所 教授)

15:00 - 15:20 『医療データ解析プラットフォーム』構築を目指した試み ~医療データは“特殊”なのか?~
中野 孝介(東京大学 大学院薬学系研究科 ITヘルスケア社会連携講座 特任研究員 / 国立成育医療研究センター)

15:20 - 15:30 休憩

●テーマ：空間情報・モビリティ

15:30 - 15:50 地球表層科学における高精細データの活用に向けて
早川 裕一(北海道大学 大学院地球環境科学研究院 准教授)

15:50 - 16:10 都市の様々なデータとデジタルツイン
関本 義秀(東京大学 空間情報科学研究センター 教授)

16:10 - 16:30 安全・安心の移動のための三次元マップのデータプラットフォーム
金 京淑(産業技術総合研究所 人工知能研究センターデータプラットフォーム研究チーム 研究チーム長)

●テーマ：社会利用・産学連携

16:30 - 16:50 高付加価値の地域気象データの構築と社会利用を目指して
中村 尚(東京大学 先端科学技術研究センター 気候変動科学分野 教授)

16:50 - 17:10 データ利活用とデータ流通の相違 ~信頼できるデータの取扱い方を考える~
クロサカタツヤ(株式会社 企(クワダテ) 代表取締役/慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任准教授)

主催：東京大学未来社会協創推進本部 データプラットフォーム推進タスクフォース

共催：北海道大学情報基盤センター、東北大学サイバーサイエンスセンター、筑波大学人工知能科学センター、東京大学情報基盤センター、国立情報学研究所、産業技術総合研究所、東京工業大学学術国際情報センター、名古屋大学情報基盤センター、京都大学学術情報メディアセンター、大阪大学サイバーメディアセンター、九州大学情報基盤研究開発センター、

参加費無料 下記URLよりお申し込み下さい。(締切日は12月24日)

<https://sites.google.com/g.ecc.u-tokyo.ac.jp/dp-sympo2020>

